

事業所向け 児童発達支援自己評価表

改善・対応策

番号	はい	いいえ	回答数	改善目標、工夫している点など
①	10		10	
②	10		10	職員の数が多いときは事務(記録、集団、個別の準備)を振り分けている。祝日は職員の数が少ないときがある
③	10		10	バリアフリー化が微妙 一日のスケジュールの貼り出し、整理整頓を心がけ余計なものがないようにしている
④	7	3	10	床掃除が掃除機の吸い込みが甘いので十分と言えない。 必ず一日の終わりに掃除、消毒、整理整頓を実施している。時間帯や遊び(活動)によって区切り安全に過ごせるよう配慮している 床と壁に使用感が出ており汚れが目立つ。掃除に力を入れたい
⑤	6	4	10	MTGの時間に限られた職員しか参加できていない。MTGの時間を固定化、共有の時間を増やしていきたい 個人では把握、開かれてはいない MTGの時間が少ない、行っても共有不足 スタッフMTGの回数が少ない
⑥	10		10	保護者からの意向を議事録にて記録し共有をしている
⑦	8		8	わかりません わかりません
⑧	3	5	8	わかりません わかりません
⑨	9		9	月1~2回の研修の機会を設けている。研修に参加できなかった職員には資料を配布している もっとあってもいい どのような研修が必要か、望まれているか意見を集めたい
⑩	10		10	
⑪	10		10	
⑫	10		10	地域支援があやしい
⑬	10		10	
⑭	10			MTG(全員が参加あるいは意見を言える環境)をもっと増やし他職員の意見を共有をしていきたい
⑮	10		10	

質の良い掃除機の購入拭き掃除の曜日も固定して定期的に行う

毎週第3土曜日に定期的に行う
MTG内容を事前に周知する

本社に相談する

⑩	10		10	それぞれの目的にあわせて活動を使い分けることもできている
⑪	9	1	10	支援開始前のMTGとスケジュールに情報(特記事項)を記載している 不十分
⑫	2	7	9	非常勤は当日伝えられず、後日の朝MTGにて伝え、nugにて共有 全体でやりたいです 土日しか打合せができていない為、平日も共有できるツールを増やしていきたい 振り返りの時間がない わかりません 時間がない
⑬	10		10	記録の際に気になった点や次回注意することを記載している
⑭	9		9	
⑮	10		10	
⑯	6	2	8	わかりません
⑰	4	1	5	わかりません わかりません 対象児童なし
⑱	4	1	5	わかりません わかりません 対象児童なし
⑲	8		8	わかりません
⑳	10		10	わかりません
㉑	7	1	8	わかりません 助言はたまに。研修は児発管が行い、情報を職員に共有 他事業所からの研修(外部講師など)を受ける機会を設けていきたい 研修はない
㉒	2	8	10	わかりません コロナで難しい 感染症の観点から今年度の実施は難しかった
㉓	2	6	8	わかりません わかりません 参加が難しくとも、情報は集める必要がある

朝のMTGの集団療育の
説目の明確化、または
8:45出勤の定時にして
MTGの時間を増やす

支援会議の記録を見るように指示

対象児童なし

研修を行う日、非常勤職
員へ事前の告知

感染症を懸念

③⑩	10		10	
③①	8	1	9	わかりません 児発管が主に行っているが、担当職員も参加できるようにしていきたい 一部行った ペアレントトレーニングの支援が行ったが一部の家庭に留まった
③②	10		10	
③③	10		10	
③④	10		10	
③⑤	2	8	10	保護者買いを開催し保護者同士が交流できる環境をつくっていきたい
③⑥	10		10	相談があった場合、管理者、児発管に共有し対応する日程スケジュールを組んでいる 今年度より個別支援計画書内に相談対応する旨を記載した。
③⑦	9		9	
③⑧	9	1	10	写真、紙ベースでの記録
③⑨	10		10	
④①		10	10	
④②	9	1	10	感染症対応について学んでいきたい
④③	10		10	
④④	9	1	10	
④⑤	8	1	9	わかりません
④⑥	9		9	
④⑦	7	2	9	わかりません

非常勤職員に再度HUGの
見方を説明

感染症を懸念

個人情報は鍵付き書庫にしまう

研修にて読み合わせを再度行う

非常勤職員に再度HUGの
見方を説明

強度行動障害研修を行う